



宝泉地区 ハンドベル水芭蕉



5年後、10年後に向けて
 「住みやすい、住んでいてよかった。」と思える
 人と人との「つながりのある地域」をめざし
 「地域のお宝」としてご紹介していきます。

ハンドベル水芭蕉は、令和6年7月に結成されました。代表の前島さんは千葉さんが指導している「ベルはなみずき」の演奏を聴いた事をきっかけに、ハンドベルの体験会を開催しました。その時参加した方のうち9名が現在のメンバーです。毎月第2・4金曜日の10時から宝泉行政センターで活動しています。11月に宝泉行政センターで開催される文化祭に向けて、ハンドベルとトーンチャイムを練習中です。練習の合間のおしゃべりや、みんなでおやつを食べる時間も、メンバーの交流を深める大切な時間です。



〈お問い合わせ〉

太田市社会福祉協議会 地域福祉係

住所 太田市飯塚町1549

TEL : 0276-46-6208 FAX : 0276-46-6229

つながる通信
バックナンバー



Instagram



お話を伺いました



代表
前島あけみさん

前島さんは、由良町北上地区民生委員。ピアノ・お箏を習ったことがあります。現在はメンバーの大久保さんと水彩画を習っています。メンバーの方たちにハンドベルを通して、刺激のある機会を作ることがご自身の使命だと思っているそうです。

講師
千葉悦子さん

千葉さんは水芭蕉の他に、ベルはなみずきというグループでもハンドベルの指導をしています。水芭蕉のメンバーの皆さんは、自主的に11月の文化祭出場に向けて準備している姿を、素晴らしいことだと思ってお話されていました。



稲岡静子さん

前島さんにご近所。車は乗っていないため、宝泉行政センターでの練習には、おうかがい市バスか、前島さんの送迎で来ています。練習に来てみんなと話すことが本当に楽しい、誰かが来るのを待っていたらダメで、自分から出ていくことが大切とお話されていました。

大久保美津技さん

大久保さんは、民生委員をしていることから、前島さんに声を掛けられ、水芭蕉に入会しました。水芭蕉は地元宝泉で活動できるのが良いと感じているそうです。ここに集まってみんなとおしゃべりすることが楽しいとお話されていました。



チェックポイント

水芭蕉のメンバーの皆さんは、音楽を通じて楽しみながら健康維持に取り組んでいます。また稲岡さんはおうかがい市バスを利用したり、ご近所の前島さんに送迎してもらったりしている様子から、地域の支え合いを大切にした活動の良い例と言えます。これらの取り組みは地域の絆を深めながら、メンバーの暮らしをより良くする大切な活動となっています。